



災害発災前後の役割を決めよう

まん いち ひ さい せい かつ そう てい ひつ よう し ぜん
はな あ やく わり ぶん たん き
万が一の被災生活を想定して、必要なことを事前に話し合い、役割分担を決めておこう。

例えば
こんなこと



- 備蓄品・生活用品などの管理
- 家族・親類の安否情報の確認
- 災害に関する情報収集
- 生活再建・支援に関する情報収集 など

名前 の役割

名前 の役割

ハザードマップを確認しよう

ハザードマップとは、様々な災害（津波、浸水害、火山等）の被災想定区域や避難場所・避難経路などを示した地図のこと。

ハザードマップは各市町村で作成しているの、自分が住んでいる地域の災害リスクを確認しておこう。



県庁ホームページ
にハザードマップ
掲載先のリンクを
まとめているよ。

避難場所を決めておこう

災害時にあわてることなく、すぐに避難できるように自宅や職場、学校から一番近い避難場所や避難所を決めておこう。家族が離ればなれになったときのために、事前に家族の集合場所も決めておこう。

自宅や学校、勤務先に一番近い避難場所・避難所

家族の集合場所
